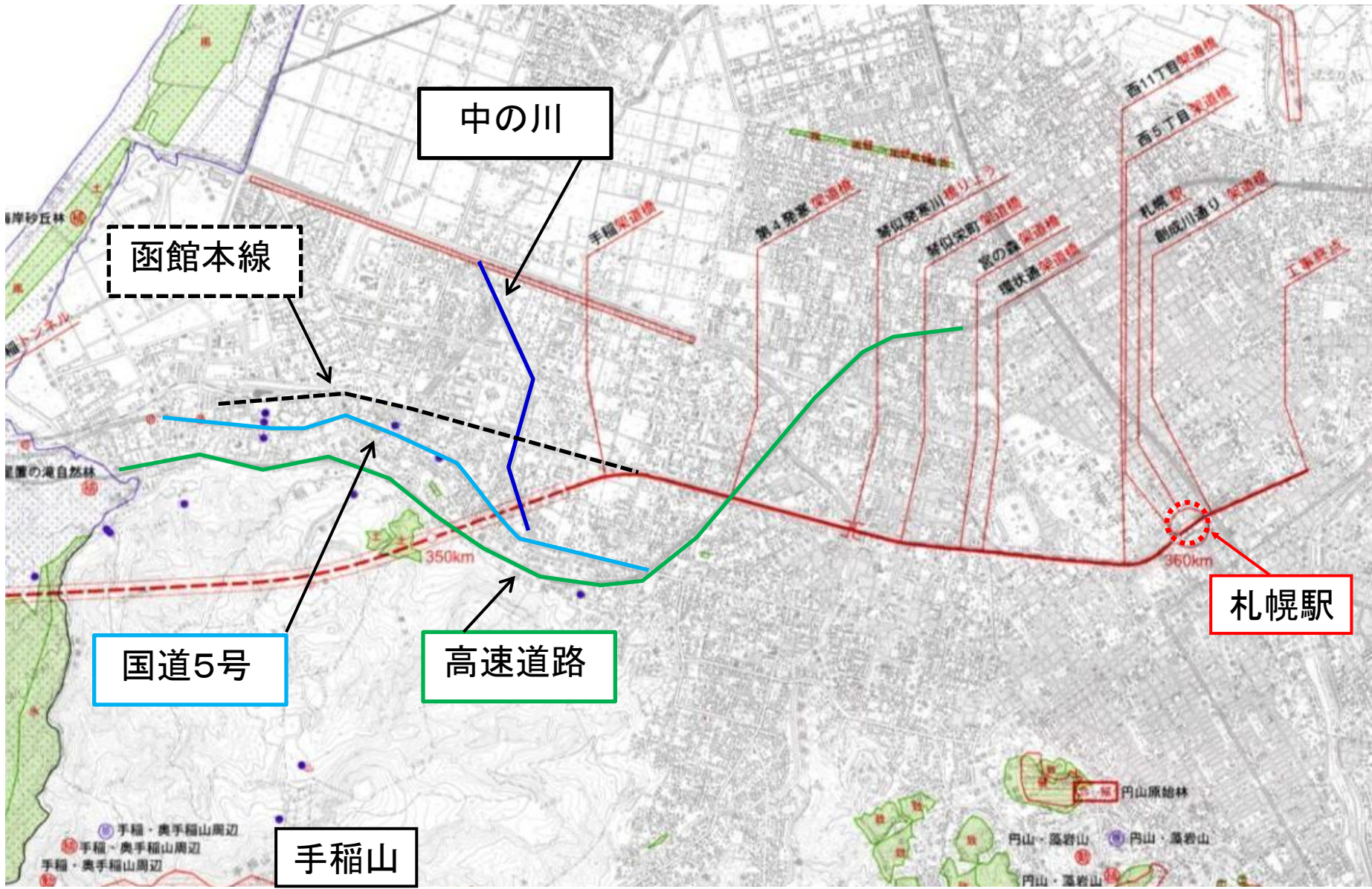


札幌市内ルート



札幌市域内の事業費



○北海道新幹線(新函館北斗～札幌間)事業費 1兆 6,700億円
(H24 国土交通省試算)

うち、札幌市域内事業費 **2,100億円**
(H25 北海道試算)

貸付料	国負担(2/3)		地方負担(1/3)	
	公共事業関係費		都道府県負担	市町村負担

※札幌市域内事業費のうち、札幌市負担額 350億円

(=2,100億円×1/3[地方負担割合]×1/2[札幌市負担割合])

事業の進め方

地元説明会



中心線測量



構造物設計



用地幅杭建植



用地協議・取得



地元説明会

最初に、地区ごとに事業の説明会を開いて、測量等の立入りについてのご協力をお願いします。

中心線測量

中心杭打ち、縦横断測量を行います。また、工事に必要な地質調査も行います。

構造物設計

設計協議終了後、構造物の設計を行います。

用地幅杭建植

事業に必要な土地の範囲を明らかにするため、用地の幅を示す杭を建植した上で、用地測量を行います。

用地協議・取得

用地補償は適正な補償が行われるように国の補償基準等に基づいて行います。

工事説明会

具体的な工事の進め方について説明を行います。

工事管理

発注した工事を円滑に、かつ、より経済的に進めるため、技術指導、安全、工程、予算の管理を行うとともに、品質確保に努めます。

工事完成

工事が完了すると、必要な検査、実車走行試験を含む諸試験を実施して開業となります。

工事完成



○ 札幌市の啓発PR活動



PR活動①

プラレール博 in SAPPORO



会場の様子



PRブース

PR活動②

さっぽろ雪まつり



雪めぐり回廊(チ・カ・ホ)



北海道新幹線わくわくランド
(つどーむ会場)

PR活動③

子どもたちの興味・関心の喚起



KIDS隊
(さっぽろオータムフェスト2014)



絵本(しんかんせんに乗って)